

2019年度三重県山岳遭難防止講演会開催要項

1 目的

県内の山岳における遭難等の事故を未然防止するため、登山・ハイキング及び山岳遭難防止等関係者の参加を求め、山岳遭難防止等について見識を深める。

2 主催 三重県山岳遭難防止対策連絡協議会、三重県

3 日時 令和元年7月7日(日) 午後1時30分から午後3時30分まで

4 会場 三重県庁 講堂(津市広明町13番地)

5 対象者 登山・ハイキング等の愛好者、山岳遭難防止等関係者

6 日程

○受付 午後1:00～午後1:30

○講演 午後1:30～午後3:30

・演題 『遭難事例から学ぶ遭難しない為のセルフレスキュー、セルフケア』

・講師 日本山岳サーチ・アンド・レスキュー研究機構(IMSAR-J)副理事長
渡邊 輝男 さん

○質疑応答

7 参加申込方法

- ・お名前、連絡先(電話番号、メールアドレス)、参加希望人数を記載の上FAX・メールまたはお電話にてお申込みください。チラシ裏面の申込様式をご活用ください。
(三重県山岳遭難防止対策連絡協議会HP(三重県HP内)からダウンロード可)
- ・三重県電子申請・届出システム(インターネット上)からも申込みができます。

【申込み先・問合せ先】

三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課

「2019年度三重県山岳遭難防止講演会」担当者(中嶋)

Tel 059-224-2986 FAX 059-224-3022

E-MAIL sports@pref.mie.lg.jp

※ 県庁大駐車場(県庁舎前道路をはさんで向かい側)は開放されていますが、混雑が予測されますので、できる限り公共交通機関でお越しください。

※ 申込状況や講演会中止のお知らせ等は、下記HPにてご確認ください。

三重県山岳遭難防止対策連絡協議会HP(三重県HP内)

<http://www.pref.mie.lg.jp/DISPORTS/000182113.htm>

2019年度
三重県
山岳遭難防止
講演会

遭難事例から学ぶ 遭難しない為のセルフレスキュー、セルフケア



遭難時にあなたはどんな対応がとれますか？
遭難事例から問題点、とるべき対応、身を守るための知識と
用具の使い方やリスクコントロールの考え方、補助ロープの
活用法を学びましょう。

講師：わたなべ てるお
渡邊 輝男さん

所属：日本山岳サーチ・アンド・レスキュー研究機構（IMSAR-J） 副理事長
日本山岳レスキュー協議会 幹事

著書：「ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書⑩ セルフレスキュー」（山と溪谷社）



令和
元年

7月7日(日)

午後1時30分～午後3時30分
(受付:午後1時から)

参加無料
(先着250名)

会場:三重県庁 講堂 (津市広明町13番地)

※県庁大駐車場は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

対象者：登山・ハイキングなどの愛好者、山登りに興味がある方、山岳遭難防止等関係者

主催 三重県山岳遭難防止対策連絡協議会